

平成28年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

消防局

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
消防課	消防車両整備事業	121,500	長期の使用により機能低下した高規格救急車等の更新配備を行う。	27,500	D
消防課	消防車両整備事業	41,000	消防活動現場において、はしご車の最大限の機能、性能を発揮出来るようにオーバーホール(分解整備)を実施する。	0	E
消防課	小型動力ポンプ整備事業	5,100	長期の使用により機能低下した消防団の小型動力ポンプの更新配備を行う。	5,100	A
消防課	消火栓整備事業	9,000	火災発生時において、消防活動に必要な水利を確保するため、消火栓の新設及び維持補修整備	9,000	A
消防課	サイレン等取付塔整備事業	7,748	消防団施設の拠点ごとに建てられたサイレン等取付塔の撤去及び新設工事	0	E
消防課	消防施設整備事業	1,886	消防団施設の防災拠点となるポンプ格納庫に浄化槽を設置する工事	0	E
消防課	ポンプ格納庫整備事業	87,878	消防団施設の防災拠点となるポンプ格納庫の新設工事	54,000	D
消防課	防火水槽整備事業	15,873	水利不便地に地下式防火水槽を新設する。	0	E
予防課	防火啓発推進経費	8,275	女性防災クラブ員の防寒着購入経費	3,000	B
指令課	奈良市・生駒市消防指令センター運営管理経費	420	外国人からの119番通報時及び救急現場等での対応を円滑に行うための外国語通訳サポートに要する経費	400	B
指令課	奈良県防災行政無線再整備負担金	18,068	現行の奈良県防災行政無線機器の老朽化に伴う再整備に係る市町村負担金(消防局への設置分)	18,068	A

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成27年度に前倒ししたもの